

平成28年度春期 災害対策専門研修  
マネジメントコース：ペーシック

主担当：主任研究員 高田 洋介

	5月31日(火)	6月1日(水)	6月2日(木)	6月3日(金)
09時30分～10時45分	1限	行政における災害対応業務の実際 畑 文隆 西宮市開発指導課 課長 (元南三陸町復興事業推進課出向) 後藤 武志 飯田市危機管理室防災係長 ・大規模災害における行政対応の経験や、地域に向けての防災・減災活動の経験について学び、災害対応業務の実際について学ぶ。	災害史と社会 福和 伸夫 人と防災未来センター上級研究員 (名古屋大学 減災連携研究センター長・教授) ・過去の震災が歴史に与えた影響を学びつつ、現代の都市と社会の分析をとおして、その脆弱性と災害像を予測し、備えの方法を考える	災害関連法体系基礎 山崎 栄一 関西大学社会安全学部 教授 ・災害対応にあたって使える権限・財源を理解する ・災害対策基本法・災害救助法の守備範囲を理解する
11時00分～12時15分	2限 10:40～11:00 開講式 11:00～12:15 オリエンテーション 高田 洋介 人と防災未来センター 主任研究員		危機管理総論 石原 凌河 人と防災未来センター リサーチフェロー (龍谷大学政策学部 講師) ・危機管理の基礎的な考え方と実務上のとらえ方を理解する	災害と男女共同参画 斉藤 容子 人と防災未来センター リサーチフェロー ・災害時における男女共同参画の視点をこれまでの事例を踏まえて理解を深める。
13時15分～14時30分	3限 被災者対応総論 重川 希志依 常葉大学社会環境学部 教授 ・災害時に行政が対応すべき被災者支援業務の内容とその流れについて理解する	災害をもたらす自然現象の理解(地震・津波) 清野 純史 人と防災未来センター 上級研究員 (京都大学地球環境学堂 教授) ・地震発生のメカニズムと、それによる物理的・社会的被害を理解し、自治体の対応を考える	我が国における災害対応の動向 小川 剛史 内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(事業推進担当)付参事官補佐(復旧・復興担当) ・東日本大震災の経験を踏まえて、最新の国の災害対応体制について理解する	災害過程論 木村 玲欧 兵庫県立大学環境人間学部 准教授 ・災害発生後に、被災者が直面する様々な課題を時間軸から理解する
14時45分～16時00分	4限 (センター展示施設見学ワークショップ) 災害時に被災者が直面する生活課題 高田 洋介 人と防災未来センター 主任研究員 ・災害発生時に人びとが直面する生活上の課題を具体的にイメージする	災害をもたらす自然現象の理解(風水害) 川池 健司 京都大学防災研究所 准教授 ・風水害の発生過程とその対応方法を理解し、自治体の対応を考える	都市の復興概論+復興まちあるき 小林 郁雄 人と防災未来センター 上級研究員 (兵庫県立大学 特任教授) 宇田川 真之 人と防災未来センター 研究主幹 ・ARを利用しながら阪神・淡路大震災の被災地を歩き、復興過程と様々な取り組みを学ぶ	全体討論会 高田 洋介 人と防災未来センター 主任研究員 ・参加者の意見交換から、災害対応における姿勢を学ぶ
16時15分～17時30分	5限	地域防災計画論 今石 佳太 人と防災未来センターDisasterManager (芦屋市企画部 市長室長) ・地域防災計画の法的な位置づけとそれを補完するプログラム、活用方策の事例を理解する		16:00～16:40 レポートタイム 16:40～16:55 閉講式
17時30分～17時45分	—	レポートタイム		

		6月7日(火)	6月8日(水)	6月9日(木)	6月10日(金)
09時 30分   10時 45分	1 限	(センター展示見学:希望者のみ)	<b>災害対応概論(復旧・復興期)</b> 越山 健治 人と防災未来センターリサーチフェロー (関西大学 社会安全学部 教授) ・復旧・復興期の対応と課題について学ぶ	<b>危機対応時の組織論(情報システム)</b> 宇田川 真之 人と防災未来センター 研究主幹 ・災害発生前後の情報の収集・整理と共有化の重要性を理解し、情報システム(GISなど)の活用方策を学ぶ	<b>災害対応ワークショップ</b> 荒木 裕子 人と防災未来センター主任研究員 ・演習を通じて目標管理型災害対応の考え方を身につける
11時 00分   12時 15分	2 限	10:40~11:00 開講式 11:00~12:15 オリエンテーション 荒木 裕子 人と防災未来センター主任研究員	<b>災害対応各論(医療活動)</b> 甲斐 達朗 人と防災未来センター上級研究員 (済生会千里病院 千里救命救急センター 顧問) ・災害現場の医療活動体制について理解を深める	<b>危機対応各論(行政と自衛隊との連携)</b> 早川 喜代司 (元 陸上自衛隊第3師団飛行隊長) ・行政と自衛隊の連携について理解を深める	
13時 15分   14時 30分	3 限	<b>災害対応概論(初動期)</b> 坪井 塑太郎 人と防災未来センター主任研究員 古越 武彦 人と防災未来センターリサーチフェロー (長野建設事務所 維持管理課 管理係 課長補佐兼管理係長) ・初動対応時の対応と課題について理解を深める	<b>災害対応各論(災害時の物流対応)</b> 興村 徹 (株)日通総合研究所 シニアエグゼクティブオフィサー 兼 教育コンサルティング部長 ・災害直後から被災者の生活支援のための物流対応について、自治体担当部署のみならず民間運送会社などの能力も活用した実践的な事例を学ぶ	<b>災害対応各論(広域連携)</b> 阪本 真由美 人と防災未来センターリサーチフェロー (名古屋大学 減災連携研究センター 特任准教授) ・災害時の被災自治体の対応において、広域連携のあり方について理解を深める	<b>民間企業と連携した災害対応</b> 鈴木 昭紀 ヤフー株式会社 (公共サービス事業本部官公庁営業部兼政策企画室) ・民間企業と連携した平常時の減災対策や災害時の応急対策について、取り組み事例に基づき学ぶ
14時 45分   16時 00分	4 限	<b>災害対応概論(応急期)</b> 荒木 裕子 人と防災未来センター主任研究員 古越 武彦 人と防災未来センターリサーチフェロー (長野建設事務所 維持管理課 管理係 課長補佐兼管理係長) ・応急対応期の対応と課題について理解を深める	<b>市民社会ワークショップ</b> 立木 茂雄 人と防災未来センター上級研究員 (同志社大学社会学部 教授) 山本 康史 ハローボランティア・ネットワークみえ代表 平野 昌 ハローボランティア・ネットワークみえ事務局 ・災害時の被災社会の対応において、ボランティアの果たす役割、市民の力の特徴と行政との関係のあり方について理解を深める	<b>災害対応各論(被災者救護の実践的取り組み)</b> 進藤 敦彦 内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(被災者行政担当)付 大規模災害救助支援専門職 ・災害救助法適用事例等から災害救助法の理解を深める	<b>全体振りかえり ワークショップ</b> 荒木 裕子 人と防災未来センター主任研究員 ・災害対応に関わるワークショップを行い、研修で得た知識を実践に活かす方法を考える
16時 15分   17時 30分	5 限	<b>災害対応演習(クマ演習)</b> 荒木 裕子 人と防災未来センター主任研究員 ・危機発生時の具体的な課題をもとに、災害対応の考え方について学ぶ		<b>危機対応時の組織論(戦略的な広報について)</b> 安富 信 人と防災未来センターリサーチフェロー (神戸学院大学 現代社会学部社会防災学科 教授) 川西 勝 人と防災未来センターリサーチフェロー (読売新聞神戸総局 総局長) ・災害時の情報提供方法、報道機関対応の課題を学ぶ	16:00~16:40 レポートタイム 16:40~16:55 閉講式
17時 30分   17時 45分	—	レポートタイム	レポートタイム	レポートタイム	

平成28年度春期 災害対策専門研修  
マネジメントコース: エキスパートB

主担当: 主任研究員 坪井 壘太郎

	6月14日(火)	6月15日(水)	6月16日(木)	6月17日(金)
09時30分～10時45分	1 限	災害時のこころのケア 大澤 智子 兵庫県こころのケアセンター 研究主幹 ・災害発生初動期の被災者に対する接し方及び災害対応業務を行う上でのマインドケアについて	災害時要配慮者への対応 立木 茂雄 人と防災未来センター上級研究員 (同志社大学 社会学部教授) ・災害時要配慮者の実態とそれを踏まえた対応について学ぶ	災害時の健康危機管理 高田 洋介 人と防災未来センター主任研究員 ・被災住民の健康危機に対する行政の支援について理解を深める
11時00分～12時15分	2 限	10:40～11:00 開講式 11:00～12:15 オリエンテーション 坪井 壘太郎 人と防災未来センター主任研究員	都市巨大災害論 河田 恵昭 人と防災未来センター長 ・事例を通じて災害による被害過程の全体像について理解する	災害情報の受発信手法 木戸 崇之 人と防災未来センターリサーチフェロー (朝日放送報道局ニュース情報センター 記者) ・被害情報の受信(収集)と発信(広報)およびこれらを総合した情報共有のあり方について学ぶ
13時15分～14時30分	3 限	NGO/NPOの災害対応と協働 明城 徹也 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)事務局長 菅野 拓 人と防災未来センター研究員 ・NGO/NPOに対する理解を深め、災害支援における民間と行政の連携について学ぶ	被災者行政の流れと課題 長尾 聡 新潟県新潟地域振興局 新潟港湾事務所 工務課長 (元新潟県防災局防災企画課 政策企画員) ・被災者の生活再建を見据えた行政業務の一連の流れと課題について、初期段階での留意点やマネジメントについて学ぶ。	災害の対応事例と教訓 齋藤 富雄 関西国際大学教授 セーフティマネジメント教育研究センター長 (元兵庫県防災監) ・災害事例をもとに、災害対応の課題と対応方法の考え方について理解を深める ・事例をもとに意見交換を行い、災害対応のあり方について理解を深める
14時45分～16時00分	4 限	業務継続計画論 紅谷 昇平 人と防災未来センターリサーチフェロー (兵庫県立大学 防災教育研究センター准教授) ・各公共機関におけるBCPの意味と重要性について、また、その導入について、具体的な事例を交えて理解する	災害対策本部の空間構成設計演習 元谷 豊 株式会社サイエンスクラフト取締役 マネージャー・主席コンサルタント ・災害対策本部のレイアウトの重要性、また適切なレイアウトについて、演習を交えて理解する	全体振りかえりワークショップ 坪井 壘太郎 人と防災未来センター主任研究員 ・災害対応に関わるワークショップを行い、研修で得た知識を実践に活かす方法を考える
16時15分～17時30分	5 限	防災・減災の事前対策と普及啓発 坪井 壘太郎 人と防災未来センター主任研究員 地域や居住者に向けての防災・減災活動の具体的な取り組みについて、事例とディスカッションを通して学ぶ。	避難の実態と課題 宇田川 真之 人と防災未来センター研究主幹 ・災害種別ごとに異なる避難行動のタイミングと避難が困難な要援護者への対応について学ぶ	16:00～16:40 レポートタイム 16:40～16:55 閉講式
17時30分～17時45分	—	レポートタイム	レポートタイム	レポートタイム

※ 講義内容、講師については変更する場合があります。